

時分（時計）のあわせかた

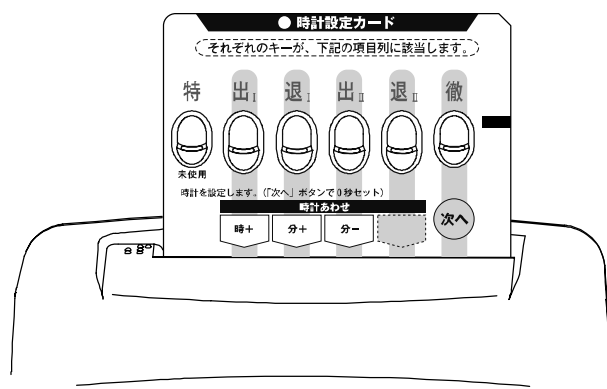
時計表示が遅れたり進んでしまったときに時計をあわせる方法です。

メモ

- ・ 実際の時間より時刻を進めたり戻したりして打刻することはできません。
- ・ いったんタイムカード(MX カード)に打刻した後で時刻を戻し、再び同じタイムカード(MX カード)に打刻しようとした場合、時計逆進エラー（表示：E-17）となり、打刻できません。

1 「時計設定カード」をさし込みます。

- ・ 「時計あわせ」の印刷ガイドが見える位置で
設定カードは停止し、現在時刻を表示します。



2 時刻を変更します。

- ・ [時+] (出Ⅰ) ボタンを押すと、1 時間進みます。
- ・ [分+] (退Ⅰ) ボタンを押すと、1 分進みます。
- ・ [分-] (出Ⅱ) ボタンを押すと、1 分戻ります。

メモ

0秒調整しますので、分は現在時刻より1分進めておいてください。



3 [次へ] (徹) ボタンを押します。

- ・ [次へ] (徹) ボタンを押した瞬間から 0 秒スタートします。（分を変更した場合のみ）

メモ

分を変更しない（時のみの変更）で[次へ] (徹) ボタンを押した場合は、0秒調整されません。

4 設定を終了する場合は、[次へ] (徹) ボタンを2回押し、最後に[完了] (徹) ボタンを押します。

- ・ 設定カードは排出されて、修正した現在時刻が表示されます。